

車種のクラス分け

乗用車・ボンネットワゴン

クラス	メーカー名							
	スズキ	スバル	ダイハツ	トヨタ(レクサス)	日産	ホンダ	マツダ・フォード	三菱
特C				センチュリー LS500h LS500 LS600hL LS600h	プレジデント GT-R			ディグニティ
特B				LS460L LS460 LC500h LC500 GS F セルシオ	シーマ(ハイブリッド) シーマ(50系)			ディグニティ(51系) ブラウディア
特A				RC F IS F マジスタ SC GS ソアラ(ZZ系)	シーマ	NSX(NA1、NA2) レジェンド(KC2)		デボネア(20系)
I				クラウン ウィングダム MIRAI IS RC ES クラウン コンフォート アリスト ソアラ(Z系) スープラ(80系) オリジン トヨタ クラシック	フーガ セドリック フェアレディZ(32系) グロリア レパード	レジェンド クラリティ フェエル セル クラリティ PHEV	センティア MS-9	ディアマンテ GTO ブラウディア(51系)
II	レガシィ(BN、BS系) レガシィ(BR、BM系)	アルティス	HS CT SAI マークX マークXジオ カムリ コンフォート トヨタ チェイス クレスト カムリグラシア クオリス	スカイライン フェアレディZ(33、34系) プレサージュ クルー ティアナ ステージア パサラ セフィーロ セフィーロワゴン ローレル	アコードハイブリッド インスパイア オデッセイ アコード(CU2系) アコードツアラー S2000 アファンシア セイバー ビガー	MPV RX-8 ミレーニア RX-7(FD系) アテンザ(FJ系)	シャリオグランディスロイヤル	
III	キザシ	WRX STI WRX S4 レガシィ エクシーガ インプレッサXV XVハイブリッド レヴォーグ インプレッサスポーツ インプレッサG4 BRZ インプレッサ(GH系) インプレッサ (1800以上)	メビウス	ブレイド プレミオ カルディア イブサム アリオン 86 セリカ MR-S プリウス プリウスα プリウスPHV アイシス ウィッシュ JPN TAXI オーバ ガイア WILL VS ナディア ビスタ アルデオ コロナ カリナ MR2	シルフィ ブルーバードシルフィ プリメーラ アベニール ラフェスタ リパティ ティノ シルビア ブルーバード プリメーラ・カミノ プレセア 180SX アベニール・サリユー ルネッサ プレリー・リパティ プレリー・ジョイ プレリー リーフ	ジェイド アコード インテグラ インサイト ストリーム エディックス シビック(FD系) オルティア S-MX アスコット アスコット・イノーバ ラファエル プレリウド ドマーニ トルネオ	ロードスター フレマシー アテンザ アクセラ イクシオン カペラ カペラワゴン	ギャランフォルティス ギャラン グランディス ディオン エアトレック ランサーエボリューション シャリオグランディス FTO エクリプス レグナム ギャランスポーツ アスパイア RVR
IV	SX4 ソリオ ソリオバンディット ワゴンRソリオ スイフト イグニス エリオ カルタス クレセント ワゴンRプラス ワゴンRワイド	デックス インプレッサ トレジア ジャスティ	ブーン ブーン ルミナス クー YRV ミラジーン1000 ストーリー パイザー トル	オーリス カロラルミオン カロラアクシオ カロラフィールダー カロラ スポーツ カロラ アレックス ラウム ウィッツ パッソ パッソ セット ベルタ ラクティス イスト プロボックス サクシード bB シエンタ ボルテ スベイド iQ アクア ルーミー ダンク	ティーダラティオ ウイングロード ノート キューブ キューブキュービック マーチ ティーダ サニー ルキノ カリフォルニア ADワゴン S-RV パルサー セリエ Be-1 パオ フィガロ ラシーン	グレイス シャトル フリード フリードスパイク フリード+ エアウェイブ シビック HR-V フィット フィット ハイブリッド フィットシャトル フィットシャトル HV パルサー モビリオ モビリオスパイク インテグラSJ CR-Xデルソル CR-X シティ ロゴ キャバ	デミオ ベリサ ファミリアSワゴン ファミリア フェスティバミニワゴン ビジネスワゴン 100 レビュー レーザ レーザリア フェスティバ	ランサー コルト コルトプラス ランサーセディア ミラージュ ミラージュディンゴ リベロ リベロMVワゴン トッポBJワイド デリカD:2 アイ ミーブ
軽	アルト/アルトラバン アルト エコ セルボ ワゴンR スペース パレット ツイン Kei MRワゴン MRワゴン エコ キャラ キャブ セルボ・モード ワークス	プレオ プラス	ムーヴ キャンパス ウェイク キャスト ムーヴコンテ ミラ ミラ コトット ミラ ココア ミラ イース リニカ ネスタ ミラ/ミラジーン ミラアヴィ ムーヴ/ムーヴラテ MAX コペン タント ネイキッド モデルノ オブティ エッセ	ピクシス ピクシス エボック ピクシス メガ ピクシス ジョイ	デイズ デイズルークス モコ モコ オッティ ピノ ルークス	N BOX N BOX + N BOXスラッシュ S660(エスロクロクマル) N-ONE N-WGN ゼスト ライブ ザッツ トゥッティ Z ビート	キャロル AZワゴン ラピータ スピアーノ AZ-1 フレアワゴン フレア キャロル エコ	アイ アイ ミーブ ミニカ ekワゴン ekカスタム ekスペース ekスポーツ ekクワックイ ekアックティブ トゥッポBJ トゥッポ

クラス分け表

車種のクラス分け

キャブワゴン・セミキャブワゴン

クラス	メーカー名								
	いすゞ	スズキ	スバル	ダイハツ	トヨタ	ニッサン	ホンダ	マツダ・フォード	三菱
I	ファイリー				アルファード ヴェルファイア	エルグランド	エリシオン プレステージ エリシオン		
II	コモ ファーゴ				ハイエース エスティマ グランビア グランドハイエース レジアス ツーリングハイエース	キャラバン コーチ キャラバン ホーム ラルゴ(W30系) NV350キャラバン		プローニイ	デリカD:5 デリカスペースギア
III		ランディ		デルタ デルタ・ワイド	エスクァイア ノア ヴォクシー エミーナ ルシーダ タウンエースノア タウンエース ライトエースノア ライトエース	セレナ バネット e-NV200ワゴン	ステップワゴン	ピアンテ フレンドイ フリーダ ボンゴ ユーノスカーゴ スベクトロン	デリカスターワゴン
IV		エブリイ・ランディ エブリイ・プラス	ドミンゴ	アトレー7	スパーク	NV200バネット			タウンボックスワイド
軽		エブリイ・ワゴン	サンバーディアスワゴン	アトレーワゴン		クリッパーリオ	バモス バモスホビオ	スクラムワゴン	タウンボックス

オフロードタイプ(SUV)

クラス	メーカー名								
	いすゞ	スズキ	スバル	ダイハツ	トヨタ(レクサス)	ニッサン	ホンダ	マツダ・フォード	三菱
特A					LX				
I					メグクルーザー RX ランドクルーザー (200、100、80系)	サファリ			パジェロ(ロング)
II	ビッグホーン ウィザード ミュー ピークロス	グランドエスクード	ビッグホーン		NX UX ランドクルーザープラド ランドクルーザー70 FJクルーザー ハイラックスサーフ ハリヤー ヴァンガード クルーガー	ムラーノ スカイラインクロスオーバー レグラス テラノ ミストラル	ホライゾン ジャズ	CX-7 CX-8 トリビュート エスケープ マービー	パジェロ(ショート) チャレンジャー ジープ
III		エスクード(2.4)	フォレスター		RAV4 C-HR	エクストレイル デュアリス	CR-V クロスロード	CX-5 レバンテ	アウトランダー アウトランダーPHEV RVR(GA系) エクリプス クロス パジェロイオ
IV		ジムニーシエラ ジムニーワイド クロスビー		ビーゴ テリオス	ラッシュ キャミ	ジューク	ヴェゼル	CX-3	パジェロジュニア
軽		ジムニー ハスラー		テリオスキッド		キックス		AZオフロード フレアクロスオーバー	パジェロミニ

ボンネットバン

クラス	メーカー名								
	いすゞ	スズキ	スバル	ダイハツ	トヨタ	ニッサン	ホンダ	マツダ・フォード	三菱
I					クラウン	セドリック グロリア			
II					マークII				
III					カルディナ	エクスパート アベニール		カベラカーゴ	
IV			レオーネ		プロボックス サクシード カローラ スプリンター デリボーイ	ADバン AD/ADエクスパート	パートナー シビックプロ	ファミリア	ランサーカーゴ リベロカーゴ
軽		アルト	プレオ ヴィヴィオ	ミラ ハイゼットキャディー			トゥデイ		ミニカ トッポBJ トッポ

車種のクラス分け

キャブバン・セミキャブバン

クラス	メーカー名								
	いすゞ	スズキ	スバル	ダイハツ	トヨタ・日野	ニッサン	ホンダ	マツダ・フォード	三菱
Ⅱ	エルフ250				ダイナ トヨエース デュトロ				
Ⅲ	コモ ファーゴ エルフ150 エルフUT				ハイエース レジアスエース レジアス	NV350キャラバン キャラバン ホームー e-NV200バン		ブローニイ	デリカ・カーゴ
Ⅳ				ハイゼットグランカーゴ デルタ・ワイド デルタ	タウンエース ライトエース	バネット セレナ NV200バネット		ボンゴ	デリカ
軽		エブリイ	サンバー ディアス	ハイゼット アトレー ミゼットⅡ	ピクシス バン	クリッパー NV100クリッパー	N-VAN アクティ パモスホビオプロ ストリート	スクラム	ミニキャブ・ミーブ ミニキャブ ブラボー

トラック


クラス	メーカー名								
	いすゞ	スズキ	スバル	ダイハツ・トヨタ	ニッサン・UDT	日野	ホンダ	マツダ・フォード	三菱
Ⅰ	エルフ450 エルフ350 エルフ250			ダイナ トヨエース デルタ3000 デルタ2000	アトラス コンドル NT450アトラス カゼット	デュトロ レンジャー		タイタン	キャンター-EX キャンター
Ⅱ	エルフ250			ダイナ トヨエース デルタ2000	アトラス コンドル NT450アトラス カゼット	デュトロ レンジャー-2		タイタン	キャンター
Ⅲ	エルフ150 エルフ100 ファーゴ			ダイナ トヨエース ハイラックス ハイエース デルタ1750	アトラス ダットサン			タイタン タイタンダッシュ ボンゴブローニイ プロシード	キャンターガッツ キャンターガッツ15 ストラード
Ⅳ				タウンエース ライトエース	バネット			ボンゴ	デリカ
軽		キャリイ	サンバー	ハイゼット ミゼットⅡ ピクシス トラック	クリッパー	クリッパー NT100クリッパー	アクティ	スクラム	ミニキャブ・ミーブ ミニキャブ

国産車のクラス分けを準用する輸入車

クラス	メーカー名								
	いすゞ	スズキ・GM	スバル	ダイハツ	トヨタ	ニッサン	ホンダ	マツダ・フォード	三菱
特 C							NSX(NC1)		
Ⅰ					プロナード アバロン		ラグレイト MDX		ディアマンテワゴン
Ⅱ	ウィザード ミュー				ハイラックス		インスパイア セイバー		エクリプススパイダー トライトン
Ⅲ			トラヴィック		アベンシス ヴォルツ		シビックタイプR シビックハッチバック エレメント アコードワゴン アコードクーペ		カリスマ エクリプス
Ⅳ		エスクード SX4 S-CROSS パレーノ スブラッシュ シボレークルーズ シボレーMW				マイクラC+C マーチ(13系) ラティオ	フィットアリア シビックGX シビックタイプR シビッククーペ		ミラージュ

◎表示記号解説

状態	傷	凹凸	曲がり	波跡	さび	腐食	亀裂 破れ	穴	交換	変色 退色	跡	文字
略称 記号	A	U	B	W	S	C	T	H	X	P	M	L

※修復歴の表示方法は、該当箇所に修復歴マーク—Mを記入する。

外板価値減点①は—XM①、外板価値減点②は—XM②を記入する。

◎表示記号解説

項 目	外 装 減 点 (パネル単位)	表 示 記 号
価値減点	①波状の修理跡 ②交換跡	W10 XM10
塗 装	①傷 ②さび ③変色、退色 ④文字 ⑤指定色 (※特記欄記載) ⑥テープ類の貼り付け跡、強固な異物の付着 (※特記欄記載)	カードサイズ 未満 小 大 A10 ・ A20 ・ A30 S10 ・ S20 ・ S30 P10 ・ P20 ・ P30 L10 ・ L20 ・ L30 — — P30 P10 ・ P20 ・ P30
板 金	①板金を要する凹み ②取外し穴 ③腐食 ④波状の修理跡があり、仕上げ悪く補修が必要	カードサイズ 未満 小 大 U10 ・ U30 ・ U50 — H30 ・ H50 — C30 ・ C50 — W30 ・ W50
交 換	①板金を要する面積がパネル総面積の1/2以上 ②凹凸がしわ状になっているもの ③パネルのフレームが曲がっているもの ④波状の修理跡がパネル総面積の1/2以上で、仕上げの悪いもの ⑤腐食 (4個以上)、1cm以上の腐食のあるもの ⑥取外し穴でカードサイズ以上のもの ⑦亀裂でカードサイズ以上のもの	UX70 UX70 BX70 WX70 CX70 HX70 TX70
複合する 場合	①価値減点と価値減点 (波状の修理減点と交換跡がある場合) ②修理減点と価値減点 (波状の修理跡) ただし、減点数が板金〈大〉を超えた場合 ③板金減点と塗装減点 (※板金記号を先に記入する) ただし、減点数が板金〈大〉を超えた場合	W10、XM10 と記入 U30、W10 と記入 U50、W と記入 UA30・UA50 と記入 UA50 と記入

Ⅱ 車両本体の評価

1. 外装

査定項目	査定区分	加減点の区分および細則 / 加減点	
外板	標準状態	1. 外板は無傷とする 2. 塗装 1) 塗色は標準色で、変色、退色及び塗り替跡のないこと 2) 泡つぶ、塗装の浮き、さび、テープ類の貼り付け跡、強固な異物の付着がないこと 3) 1cm以上の傷、文字、指定色等のないこと 4) みがきを必要としないこと	
	価値	[価値加減点] (1台単位) (当・1年ものには適用しない)	加減点
		板金修理または補修跡等がなく、減点に該当する凹み、傷等がない良質車については、特別に加点する 外装が無傷のもの +40 外装が無減点のもの (みがき減点を除く) +20 細則 1) 外装は外板、バンパ、スポイラー、ガーニッシュ、ミラー、メッキ、モール、ガラスを含む 2) 修理をしたことが確認できたものは適用除外とする	
		[価値減点]	減点
	加減点	1cm未満の傷、凹みは無減点とする 外板に交換跡、波状の修理跡及び塗り替跡のあるものは減点とする [波状の修理跡、交換跡] (パネル単位) 波状の修理跡、交換跡のあるものは、パネルごとに減点とする (修復歴・外板価値減点適用箇所を除く) 細則 1) 同一パネルに波状の修理跡、交換跡が重複している場合はそれぞれ減点する 2) 同一パネルに価値減点と修理が重複している場合、それぞれ減点し、板金減点(大)を上限とする	10
		[塗り替跡] (1台単位) 使用開始後元色以外の一般色に塗り替られたもの 細則 1. 外板のみを塗装した乗用車系の車両 (3、5、7、8ナンバー車両) に適用する (修復歴・外板価値減点適用車両にも同様に適用する) 2. 元色以外の特殊色に全塗装したもの	100 250
修理	[みがき] (1台単位) 爪の引っかからないうすいすり傷及びタールの付着、水あかの汚れ	5	

車両本体の
 評価
 外装

査定項目	査定区分	減点の区分及び細則				
外板	塗装	塗装を要する面積の減点区分（パネル単位）				
		カードサイズ未満	1cm以上カードサイズ未満			
		〔小〕	カードサイズ以上A4サイズ未満			
		〔大〕	A4サイズ以上			
	板金	細則				
		1) 塗装を要するもの 傷、さび、変色、退色、文字、指定色、テープ類の貼り付け跡、強固な異物の付着				
		2) 塗装減点の算出で同一パネルに複数ある場合、それぞれを合算し、塗装減点〔大〕を上限とする				
		板金を要する面積の減点区分（パネル単位）				
		カードサイズ未満	1cm以上カードサイズ未満			
		〔小〕	カードサイズ以上A4サイズ未満			
〔大〕	A4サイズ以上1/2未満					
交換	細則					
	1) 板金減点の算出で同一パネルに複数ある場合、それぞれを合算し、板金減点〔大〕を上限とする 2) 腐食（あわ状で1cm未満）がパネル内に1個のときは板金減点〔小〕、2～3個のときは板金減点〔大〕とする 3) 取外し穴（1cm未満）がパネル内に1個のときは板金減点〔小〕、2個以上または1cm以上カードサイズ未満のものは板金減点〔大〕とする 4) 亀裂（カードサイズ未満）があるものは板金減点〔大〕とする 5) 波状の修理跡があり、仕上げが悪く補修が必要な場合は面積により板金減点とする 6) 板金減点には塗装減点を含んでいる 7) 板金と塗装が同一パネルにある場合は板金減点〔大〕を上限とする					
バンパースポイラー	修理・交換		カードサイズ未満	修理〔小〕	修理〔大〕	交換
		すり傷、さび	10	カードサイズ以上 A4サイズ未満	A4サイズ以上	—
		凹み、曲がり、 ふくらみ	10	—	—	カードサイズ以上
		ささくれ	—	—	A4サイズ未満	A4サイズ以上
		亀裂	—	—	カードサイズ未満	カードサイズ以上
		腐食 不要（取外し）穴	—	1cm未満 1個	1cm未満 2～3個	1cm未満 4個以上 1cm以上
	細則 バンパ及びスポイラーに修理が複数ある場合は、それぞれ合算し修理〔大〕を上限とする。					
ガーニッシュ	修理	1cm以上カードサイズ未満のすり傷、凹み、曲がり、ふくらみ、ささくれ				
	交換	カードサイズ以上のすり傷、凹み、曲がり、ふくらみ、ささくれ及び亀裂、不要穴				

※リベット止め外板及び接着剤等の接合は、溶接接合同様の取扱いとする。

※ささくれ＝表面が割れていて素材がめくれているもの

(1) 乗用車系 (3、5、7、8ナンバー)

区分	ランク	箇所	適用係数	みなし修理費							
				特C	特B	特A	I	II	III	IV	軽
外板価値減点	①	連続するネジ止め外板 (交換)	0.6	330	270	230	210	180	150	120	120
	②	フロントパネル交換 ラジエータコアサポート交換 (溶接) ボディサイドシル交換 ステップ交換 サイドパネル交換 リヤフェンダ交換 リヤエンドパネル交換	0.8	480	400	330	310	260	220	180	180
修復歴減点	A	クロスメンバー フロントフロア インサイドパネル ピラー ルーフパネル単体交換 トランクフロア リヤフロア リヤサイドメンバー	1.0	1100	900	750	700	600	500	400	400
	B	フロントサイドメンバー ピラー交換 ルーフ (ピラーから) リヤサイドメンバー交換	1.3	1750	1450	1200	1100	950	800	650	650
	C	フレーム フロア フロアサイドメンバー ダッシュパネル	1.5	2850	2350	1950	1800	1550	1300	1050	1050

(2) トラック系 (1、4、8ナンバー)

区分	ランク	箇所	適用係数	みなし修理費				
				I	II	III	IV	軽
外板価値減点	①	連続するネジ止め外板 (交換)	0.6	170	140	120	100	100
	②	フロントパネル交換 ラジエータコアサポート交換 (溶接) ボディサイドシル交換 ステップ交換 サイドパネル交換 キャブバックパネル交換 リヤコーナーパネル交換 リヤフェンダ交換 リヤエンドパネル交換	0.8	210	180	150	120	120
修復歴減点	A	クロスメンバー フロントフロア インサイドパネル ピラー ルーフパネル単体交換 トランクフロア リヤフロア リヤサイドメンバー	0.9	400	350	300	250	250
	B	フロントサイドメンバー ピラー交換 ルーフ (ピラーから) リヤサイドメンバー交換	1.0	550	500	400	350	350
	C	フレーム フロア フロアサイドメンバー ダッシュパネル	1.2	850	700	600	500	500

4. 骨格部位で修復歴とならないものの取扱い

- 1) 原則として外板価値減点②を適用する (クランプ跡のみも含む)。
- 2) ピラー、ルーフの現状凹みは、面積により板金修理とする。
- 3) 突き上げによる車底部の現状凹みは、面積により板金修理とし板金減点〈大〉(50点)を上限とする。
- 4) 「小さな損傷」は、修理減点、価値減点10点又は外板価値減点②を適用する。

修復歴の判断基準

〈修復歴及び骨格の基本定義〉

1. 下記の骨格部位に損傷があるもの又は修復されているものは修復歴とする。
2. 但し、小さな損傷は修復歴としない。また、骨格は溶接接合されている部位（部分）のみとし、ネジ止め部位（部分）は骨格としない。“溶接”にはリベット止め、接着剤止めで恒久的に取り付けられているものを含む。

No.	骨格部位	修復歴とするもの	修復歴としないもの
1	クロスメンバー (フロント・リヤ)	1) 交換されているもの 2) 曲がり、凹み又はその修理跡があるもの 3) 亀裂があるもの	①小さな凹み、亀裂又はその修理跡があるもの ②突き上げによる凹み、傷又はその修理跡があるもの
2	サイドメンバー (フロント・リヤ)	1) 交換されているもの 2) 曲がり、凹み又はその修理跡があるもの	①ラジエータコアサポートより前に位置する部分及びリヤエンドパネルより後に位置する部分の損傷又はその修理跡があるもの ②けん引フック取付け部の損傷又はその修理跡があるもの ③バンパーステア取付け部の小さな凹み又はその修理跡があるもの ④突き上げによる凹み、傷又はその修理跡があるもの
3	インサイドパネル (フロント) ダッシュパネル	1) 交換されているもの 2) 外部又は外板を介して波及した凹み又はその修理跡があるもの	①ラジエータコアサポートより前に位置する部分の損傷又はその修理跡があるもの ②小さな凹み又はその修理跡があるもの
4	ピラー (フロント・センター・リヤ)	1) 交換されているもの 2) スポット打ち直しがあるもの 3) 外部又は外板を介して波及した凹み又はその修理跡があるもの	①一部外部に露出している部位に凹み又はその修理跡があるもの ②ボディサイドシルパネルの単体部品の交換時に生じるピラー下部に溶接処理跡があるもの ③シートベルトの挟み込みによる凹み、ドアの開きすぎによるヒンジ部の凹み又はふくらみ、及びそれらの修理跡があるもの ④1BOX車等でルーフパネルからステップまで一体として露出しているパネル状センターピラー等のアウター部はピラーとしない ⑤小さな凹み又はその修理跡があるもの
5	ルーフ	1) 交換されているもの 2) ルーフ周囲のインナー部に凹み、曲がり又はその修理跡のあるもの 3) ピラーから波及した凹み又はその修理跡があるもの	インナー部に小さな凹み、曲がり又はその修理跡があるもの
6	センターフロアパネル フロアサイドメンバー	1) 交換されているもの 2) パネル接合部に、はがれ又は修理跡があるもの 3) 破れ（亀裂）があるもの 4) 外部又は外板を介してパネルに凹み、メンバーに曲がり又はその修理跡があるもの	①突き上げ等による凹み、曲がり又はその修理跡があるもの ②小さな凹み、曲がり、亀裂又はその修理跡があるもの
7	リヤフロア (トランクフロア)	1) 交換されているもの 2) パネル接合部に、はがれ又は修理跡があるもの 3) 破れ（亀裂）があるもの 4) 外部又は外板を介して波及した凹み又はその修理跡があるもの	①リヤエンドパネル又はリヤフェンダ等の交換時に生じた損傷があるもの ②小さな凹み、亀裂又はその修理跡があるもの ③スペアタイヤ等格納部の突き上げによる凹み、又はその修理跡があるもの

①クランプ跡があっても上記基準に該当しない場合は、修復歴としない。

②修復歴の判断はボディ形状、構造（フレーム付き車等）や損傷の度合い等により異なる場合がある。

③外部、外板を介さない損傷又はその修理跡があるものは修復歴としない。

④小さな損傷の大きさはカードサイズ（8.5cm×5.4cm）未満とする。

Ⅵ 車両本体の評価（輸入車）

1. 外装（全車種共通）

査定項目	査定区分	加減点の区分および細則 / 加減点	
外板	標準状態	1. 外板は無傷とする 2. 塗装 1) 塗色は標準色で、変色、退色及び塗り替跡のないこと 2) 泡つぶ、塗装の浮き、さび、テープ類の貼り付け跡、強固な異物の付着がないこと 3) 1cm以上の傷、文字、指定色等のないこと 4) みがきを必要としないこと	
	価値	[価値加減] (1台単位) (当・1年ものには適用しない)	加減点
		板金修理または補修跡等がなく、減点に該当する凹み、傷等がない良質車については、特別に加点する 外装が無傷のもの +40 外装が無減点のもの (みがき減点を除く) +20 細則 1) 外装は外板、バンパ、スポイラー、ガーニッシュ、ミラー、メッキ、モール、ガラスを含む 2) 修理をしたことが確認できたものは適用除外とする	
		[価値減点]	減点
	加減点	1cm未満の傷、凹みは無減点とする 外板に交換跡、波状の修理跡及び塗り替跡のあるものは減点とする [波状の修理跡、交換跡] (パネル単位) 波状の修理跡、交換跡のあるものは、パネルごとに減点とする (修復歴・外板価値減点適用箇所を除く) 細則 1) 同一パネルに波状の修理跡、交換跡が重複している場合はそれぞれ減点する 2) 同一パネルに価値減点と修理が重複している場合、それぞれ減点し、板金減点(大)を上限とする	10
		[塗り替跡] (1台単位) 使用開始後元色以外の一般色に塗り替られたもの 細則 1. 外板のみを塗装した乗用車系の車両 (3、5、7、8ナンバー車両) に適用する (修復歴・外板価値減点適用車両にも同様に適用する) 2. 元色以外の特殊色に全塗装したもの	100 250
修理	[みがき] (1台単位) 爪の引っかからないうすいすり傷及びタールの付着、水あかの汚れ	5	

輸入車

車両本体の評価

外装

査定項目	査定区分	減点の区分及び細則				
外板	塗装	塗装を要する面積の減点区分（パネル単位）				
		カードサイズ未満	1cm以上カードサイズ未満			
		〔小〕	カードサイズ以上A4サイズ未満			
		〔大〕	A4サイズ以上			
	板金	細則				
		1) 塗装を要するもの 傷、さび、変色、退色、文字、指定色、テープ類の貼り付け跡、強固な異物の付着				
		2) 塗装減点の算出で同一パネルに複数ある場合、それぞれを合算し、塗装減点〔大〕を上限とする				
		板金を要する面積の減点区分（パネル単位）				
		カードサイズ未満	1cm以上カードサイズ未満			
		〔小〕	カードサイズ以上A4サイズ未満			
〔大〕	A4サイズ以上1/2未満					
交換	細則					
	1) 板金減点の算出で同一パネルに複数ある場合、それぞれを合算し、板金減点〔大〕を上限とする 2) 腐食（あわ状で1cm未満）がパネル内に1個のときは板金減点〔小〕、2～3個のときは板金減点〔大〕とする 3) 取外し穴（1cm未満）がパネル内に1個のときは板金減点〔小〕、2個以上または1cm以上カードサイズ未満のものは板金減点〔大〕とする 4) 亀裂（カードサイズ未満）があるものは板金減点〔大〕とする 5) 波状の修理跡があり、仕上げが悪く補修が必要な場合は面積により板金減点とする 6) 板金減点には塗装減点を含んでいる 7) 板金と塗装が同一パネルにある場合は板金減点〔大〕を上限とする					
バンパースポイラー	修理・交換		カードサイズ未満	修理〔小〕	修理〔大〕	交換
		すり傷、さび	10	カードサイズ以上 A4サイズ未満	A4サイズ以上	—
		凹み、曲がり、 ふくらみ	10	—	—	カードサイズ以上
		ささくれ	—	—	A4サイズ未満	A4サイズ以上
		亀裂	—	—	カードサイズ未満	カードサイズ以上
		腐食 不要（取外し）穴	—	1cm未満 1個	1cm未満 2～3個	1cm未満 4個以上 1cm以上
	細則 バンパ及びスポイラーに修理が複数ある場合は、それぞれ合算し修理〔大〕を上限とする。					
ガーニッシュ	修理	1cm以上カードサイズ未満のすり傷、凹み、曲がり、ふくらみ、ささくれ				
	交換	カードサイズ以上のすり傷、凹み、曲がり、ふくらみ、ささくれ及び亀裂、不要穴				

※リベット止め外板及び接着剤等の接合は、溶接接合同様の取扱いとする。

※ささくれ＝表面が削れていて素材がめくれているもの

5. 外板価値減点並びに修復歴（未修理車を含む）減点

1) 外板価値減点

- ①ネジ止め外板で連続する複数パネルの交換を要するもの又は交換跡のあるものは、商品価値の下落が見込まれるので、表に基づき外板価値減点①を適用する。
- ②リヤフェンダ、リヤエンドパネル等溶接止め外板の交換を要するもの又は交換跡のあるものは、商品価値の下落が見込まれるので、表に基づき外板価値減点②を適用する。

2) 修復歴（未修理車を含む）減点

交通事故やその他の災害により、自動車の骨格等に欠陥を生じたもの又は、その修復歴のあるものは商品価値の下落が見込まれるので、表に基づき修復歴減点を適用する。

3) ランクの設定

各ランクは、同一部（車両の前部、側面、後部）ではCランクにはBランクを含み、BランクにはAランクを含み、Aランクには外板価値減点を含むというように、重いランクには軽いランクを含んで設定している。

細則

1. 修理概算額

- 1) 修理済車 みなし修理費とする。但し、修理明細書のある場合は、明細書の金額（消費税除く）からタイヤ・ホイール、エアバッグ等の費用及び修理に直接関係のない費用を除いた額とすることができる。
- 2) 未修理車 見積書の金額（消費税除く）からタイヤ・ホイール、エアバッグ等の費用及び修理に直接関係のない費用を除いた額とする。但し、特例として「みなし修理費」とすることもできる。

2. 修理済車、未修理車共通

- 1) 交換跡・修理跡のある箇所又は修理・交換を要する箇所により、ランク・係数を定める。
- 2) 同一部（車両の前部・側面・後部）に重複している場合は、重いランク・係数を適用する。
- 3) 車両の他の部に離れて、外板価値減点、修復歴減点を要する場合、それぞれの修理概算額を合算し、ランク・係数はいずれか重い方を適用する。
- 4) 修理度合いの悪いものは、修復歴（外板価値）減点と再修理減点を適用する。
- 5) 外板価値減点及び修復歴減点をとったときは同種の修理跡について、他に価値減点をとってはならない。

3. 減点の算出方法

$$\sqrt{\text{基本価格} \times \text{修理概算額}} \div 4.8 \times \text{係数} = \text{減点点数}$$

（小数点以下第一位四捨五入）

計算例（VIクラス、Bランク、修理概算額はみなし修理費を適用）

- ①……基本価格 ②……修理概算額 ③……係数
① = 1,000千円 ② = 800千円（みなし修理費） ③ = 1.3 のとき、

電卓を使用した場合

$$\boxed{1,000} \times \boxed{800} = \sqrt{\quad} \div 4.8 \times \boxed{1.3} = 242.2 \Rightarrow 242 \text{ が減点点数}$$

- ① ② ③

(1) 乗用車系 (3、5、7、8ナンバー)

区分	ランク	箇所	適用係数	みなし修理費						
				特	I	II	III	IV	V	VI
外板価値減点	①	連続するネジ止め外板 (交換)	0.6	1050	540	450	360	260	200	150
	②	フロントパネル交換 ラジエータコアサポート交換 (溶接) ボディサイドシル交換 ステップ交換 サイドパネル交換 リヤフェンダ交換 リヤエンドパネル交換	0.8	1540	790	660	530	370	290	220
修復歴減点	A	クロスメンバー フロントフロア インサイドパネル ピラー ルーフパネル単体交換 トランクフロア リヤフロア リヤサイドメンバー	1.0	3500	1800	1500	1200	850	650	500
	B	フロントサイドメンバー ピラー交換 ルーフ (ピラーから) リヤサイドメンバー交換	1.3	5600	2900	2400	1900	1350	1050	800
	C	フレーム フロア フロアサイドメンバー ダッシュパネル	1.5	9100	4700	3900	3100	2200	1700	1300

4. 骨格部位で修復歴とならないものの取扱い

- 1) 原則として外板価値減点②を適用する (クランプ跡のみも含む)。
- 2) ピラー、ルーフの現状凹みは、面積により板金修理とする。
- 3) 突き上げによる車底部の現状凹みは、面積により板金修理とし板金減点〈大〉(50点)を上限とする。
- 4) 「小さな損傷」は、修理減点、価値減点10点又は外板価値減点②を適用する。

修復歴の判断基準

〈修復歴及び骨格の基本定義〉

1. 下記の骨格部位に損傷があるもの又は修復されているものは修復歴とする。
2. 但し、小さな損傷は修復歴としない。また、骨格は溶接接合されている部位（部分）のみとし、ネジ止め部位（部分）は骨格としない。“溶接”にはリベット止め、接着剤止めで恒久的に取り付けられているものを含む。

No.	骨格部位	修復歴とするもの	修復歴としないもの
1	クロスメンバー (フロント・リヤ)	1) 交換されているもの 2) 曲がり、凹み又はその修理跡があるもの 3) 亀裂があるもの	①小さな凹み、亀裂又はその修理跡があるもの ②突き上げによる凹み、傷又はその修理跡があるもの
2	サイドメンバー (フロント・リヤ)	1) 交換されているもの 2) 曲がり、凹み又はその修理跡があるもの	①ラジエータコアサポートより前に位置する部分及びリヤエンドパネルより後に位置する部分の損傷又はその修理跡があるもの ②けん引フック取付け部の損傷又はその修理跡があるもの ③バンパーステア取付け部の小さな凹み又はその修理跡があるもの ④突き上げによる凹み、傷又はその修理跡があるもの
3	インサイドパネル (フロント) ダッシュパネル	1) 交換されているもの 2) 外部又は外板を介して波及した凹み又はその修理跡があるもの	①ラジエータコアサポートより前に位置する部分の損傷又はその修理跡があるもの ②小さな凹み又はその修理跡があるもの
4	ピラー (フロント・センター・リヤ)	1) 交換されているもの 2) スポット打ち直しがあるもの 3) 外部又は外板を介して波及した凹み又はその修理跡があるもの	①一部外部に露出している部位に凹み又はその修理跡があるもの ②ボディサイドシルパネルの単体部品の交換時に生じるピラー下部に溶接処理跡があるもの ③シートベルトの挟み込みによる凹み、ドアの開きすぎによるヒンジ部の凹み又はふくらみ、及びそれらの修理跡があるもの ④1BOX車等でルーフパネルからステップまで一体として露出しているパネル状センターピラー等のアウター部はピラーとしない ⑤小さな凹み又はその修理跡があるもの
5	ルーフ	1) 交換されているもの 2) ルーフ周囲のインナー部に凹み、曲がり又はその修理跡のあるもの 3) ピラーから波及した凹み又はその修理跡があるもの	インナー部に小さな凹み、曲がり又はその修理跡があるもの
6	センターフロアパネル フロアサイドメンバー	1) 交換されているもの 2) パネル接合部に、はがれ又は修理跡があるもの 3) 破れ（亀裂）があるもの 4) 外部又は外板を介してパネルに凹み、メンバーに曲がり又はその修理跡があるもの	①突き上げ等による凹み、曲がり又はその修理跡があるもの ②小さな凹み、曲がり、亀裂又はその修理跡があるもの
7	リヤフロア (トランクフロア)	1) 交換されているもの 2) パネル接合部に、はがれ又は修理跡があるもの 3) 破れ（亀裂）があるもの 4) 外部又は外板を介して波及した凹み又はその修理跡があるもの	①リヤエンドパネル又はリヤフェンダ等の交換時に生じた損傷があるもの ②小さな凹み、亀裂又はその修理跡があるもの ③スペアタイヤ等格納部の突き上げによる凹み、又はその修理跡があるもの

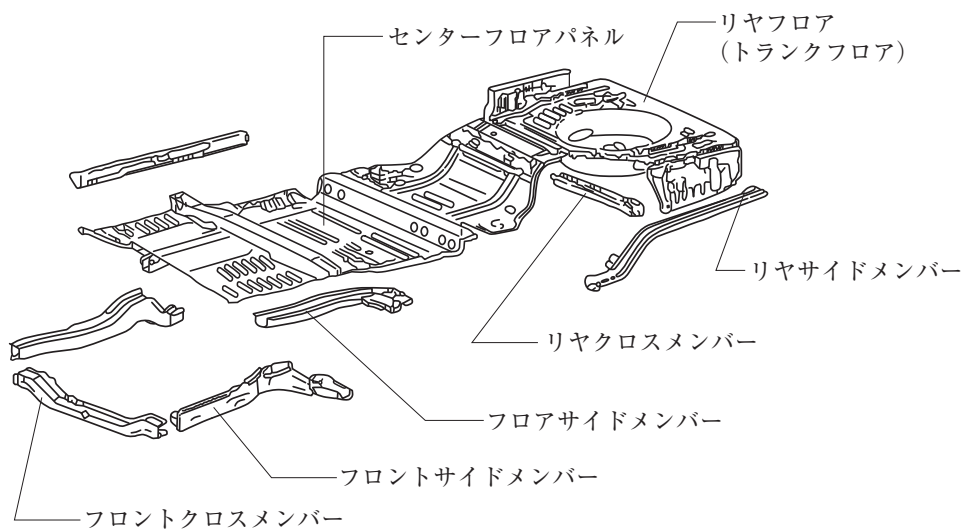
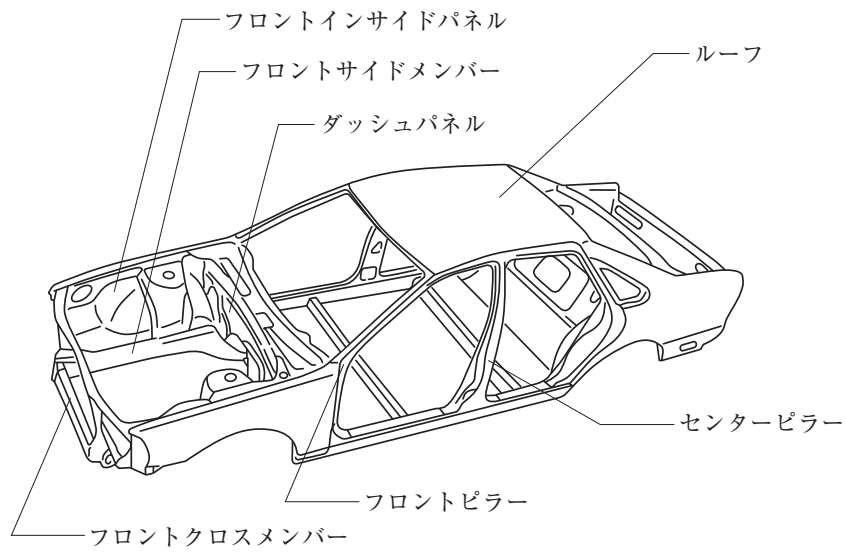
①クランプ跡があっても上記基準に該当しない場合は、修復歴としない。

②修復歴の判断はボディ形状、構造（フレーム付き車等）や損傷の度合い等により異なる場合がある。

③外部、外板を介さない損傷又はその修理跡があるものは修復歴としない。

④小さな損傷の大きさはカードサイズ（8.5cm×5.4cm）未満とする。

骨格部位



ラジエーターコアサポートより前に位置するサイドメンバーの扱い

